ALUMINUM INDUCTION BOX
取扱説明書

適応車種／車型　（表　1）

商品名称	アペックス商品番号
ALUMINUM INDUCTION BOX	５１７－Ｍ００１
適応車種	車両型式
ミツビシ ランサー　Evolution　V ランサー　Evolution　VI	 ＣＰ９Ａ ＣＰ９Ａ
年式	エンジン型式
９８／１～００／２	４Ｇ６３

・注意　本商品は APEXi POWER　INTAKE（商品ｺｰﾄﾞ:507-M003)との同時装着を前提として設計しております。純正ｴｱｸﾘｰﾅ及びその他のｴｱｸﾘｰﾅ、ｻｸｼｮﾝﾎｰｽ交換、ﾀｰﾋﾞﾝ交換等には取付け出来ませんのでご注意願います。

まえがき

このたびは、 APEXi ALUMINUM　INDUCTION　BOX をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。正しく安全にお使いいただくために、取り付ける前にこの取扱説明書を最後までよくお読みくださるよう、お願い致します。また、取付け後に不具合が発生した時・わからない事が生じた時などお役に立ちますので、この取扱説明書を大切に保管してください。また本製品を他のお客様にお譲りする際は、必ず本取扱説明書も合わせてお譲りください。

はじめに　　～必ずお読みください～

●本商品は取扱説明書表紙に記載されている車両に対しての専用商品であり、車種専用設計を行っております。従って、(表１)の適応車両以外の車両への取付け及びご使用においてのクレームは、一切負いかねますのでご了承ください。
●本製品は車両・エンジン・補機類（エアクリーナを除く）等カーメーカ純正の仕様に合わせ開発されております。一部改造がなされた車両に対しては、取付け及び本来の性能が発揮できない場合がございますので、ご了承ください。
●取付け作業を確実に行うために、この取扱説明書をよく読んでから作業を開始してください。
●作業前に、この取扱説明書に記載されているパーツリスト（表　3）と実際のパーツの数量・形状が一致することを確認してください。万一、不良品や欠品がございましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
●取付けに際しての部品及び車両破損等につきましては、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
●ボディ保護のため、作業時にはフェンダカバーを掛けて作業を行ってください。
●ボルト・ナット等部品を痛めない為にも、使用用途に応じた工具をお使いください。
●エンジン内部にゴミ・ホコリ等が混入しないよう、作業はできるだけ屋内で行ってください。
●取外した吸気系部品やタービン・インタークーラ・サクションパイプの開口部は、清潔なウエス（布きれ）またはガムテープ等で一時的に塞ぎ、作業中に異物の混入がないようにしてください。
●取付け作業の為、一時取外す純正部品・取外した純正エアクリーナボックス・チューブ・ホース等は、無くさないように大切に保管してください。
●取付けに際しては、必ずバッテリのマイナス端子を外してから作業を開始してください。
●配線用カプラ・コネクタは、断線させないように注意して取付け・取外しを行ってください。
●作業終了時の点検は必ず行ってください。
●商品の仕様や価格・外観等は、改良のため、予告なく変更することがあります。また、その件に関するクレーム等は一切受けかねますのでご了承ください。
●一般公道を走行する時には、道路交通法等の法律に準じた走行が義務付けられます。

取扱説明書　部品番号
2795-0022

目次

◎ 表紙（商品名称、商品番号、適応車両　等） ―― Ｐ１
◎ まえがき ―― Ｐ１
◎ はじめに ―― Ｐ１
◎ 目次 ―― Ｐ２
◎ １．本文中のシグナルワードとその意味 ―― Ｐ２
◎ ２．パーツリスト ―― Ｐ２
◎ ３．交換手順 (1)純正クリーナの取外し ―― Ｐ３
(2)POWER　INTAKEの取り外し ―― Ｐ３
(3)ALUMINUM INDUCTION BOXの取付 ―― Ｐ３～Ｐ５
◎ ４．走行前の注意 ―― Ｐ５
◎ ５．メンテナンスについて ―― Ｐ５
◎ ６．故障 かな？ と思ったら ―― Ｐ５
◎ お問い合わせ先 ―― Ｐ５
◎ 取扱説明書改訂の記録 ―― Ｐ５

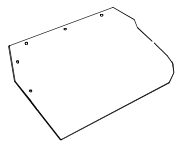
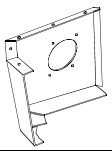
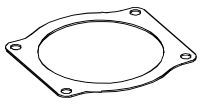
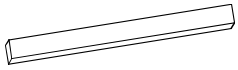
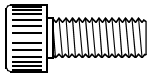
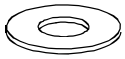
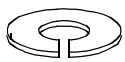
１．本文中のシグナルワードとその意味

●弊社の「取扱説明書」には、あなたや他の人への危害及び財産への損害を未然に防ぎ、弊社の製品を安全にお使い頂くために守っていただきたい事項を記載しております。その表示（シグナルワード）と図記号の意味は次のようになっております。内容をよく理解してから本文をお読みください。

シグナルワードとその意味　（表　２）

シグナルワード	シグナルワードの意味
・危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負うことに至る切迫した危険な状況を示します。
・警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される危険な状況を示します。
・注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される危険な状況、及び物的損害のみが想定される状況を示します。
お願い	この表示を無視して誤った取扱をすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、故障する内容及び機能や事項などの内容を示します。

２．パーツリスト　（表　３）

NO	品名・形状	数	NO	品名・形状	数	NO	品名・形状	数	NO	品名・形状	数
①	ﾌﾟﾚｰﾄ1（上面） 	1	②	ﾌﾟﾚｰﾄ2（側面） 	1	③	ｶﾞｽｹｯﾄ 	1	④	ｽﾎﾟﾝｼﾞ (5×15×1000) 	1
⑤	ｽﾎﾟﾝｼﾞ (20×10×1000)	2	⑥	ｷｬｯﾌﾟﾎﾞﾙﾄ (M5×0.8,L=16 HEX) 	5	⑦	平ﾜｯｼｬ(M5用) 	5	⑧	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬ(M5用) 	5
⑨	ｽﾃｯｶｰ	1	⑩	取扱説明書	1						

2795-0022

３．交換手順

（１）純正エアクリーナの取外し

※純正ｴｱｸﾘｰﾅの取り外しは、*POWER　INTAKE（507-M003）*の取扱説明書をご参照ください。

（２）*POWER　INTAKE*　の取外し

※*POWER　INTAKE*　の取り外しは、*POWER　INTAKE（507-M003）*の取扱説明書をご参照ください。
※ﾊﾞｯﾃﾘｰのﾏｲﾅｽ端子は外しておいてください。

（３）*ALUMINUM　INDUCTION　BOX*　の取付

※次頁及び *POWER INTAKE* の取扱説明書を参照しながら、取付作業を行ってください。
※ﾌﾟﾚｰﾄ1及びﾌﾟﾚｰﾄ2に貼り付けてある保護ｼｰﾄ（白色）は取付前に剥がしてください。

１．次頁を参照し、ｴｱﾌﾛｰﾒｰﾀ、ｴｱﾌﾛｰADPT、②ﾌﾟﾚｰﾄ2（側面）、ｶﾞｽｹｯﾄをASSYにして車体に合わせ、車体と②ﾌﾟﾚｰﾄ2（側面）の間に⑦ｽﾎﾟﾝｼﾞを適当な長さにカットし貼り付けてください。

・注意　ﾊｰﾈｽ等がﾌﾟﾚｰﾄの端部に直接干渉していると、断線等が発生する恐れがありますので、ｽﾎﾟﾝｼﾞを使い、確実に配線等を保護してください。

２．次頁を参照し、ｴｱﾌﾛｰﾒｰﾀ、ｴｱﾌﾛｰADPT、ﾊｰﾈｽ固定金具、②ﾌﾟﾚｰﾄ2（側面）、ｴﾚﾒﾝﾄ、ﾌﾞﾗｹｯﾄ1、ﾌﾞﾗｹｯﾄ2、③ｶﾞｽｹｯﾄを車体に取り付けてください。
３．ｴｱﾌﾛｰﾒｰﾀにｴｱﾌﾛｰｶﾌﾟﾗを接続してください。また、ｴｱﾌﾛｰﾊｰﾈｽをﾊｰﾈｽ固定金具にて固定してください。
４．ﾎｰｽﾊﾞﾝﾄﾞ(B)を締め付けてください。
５．*POWER INTAKE*、②ﾌﾟﾚｰﾄ2、ｶﾌﾟﾗ及びﾊｰﾈｽが無理なく固定されていることを確認してください。
６．①ﾌﾟﾚｰﾄ1(上面)を②ﾌﾟﾚｰﾄ2(側面)に合わせ、①ﾌﾟﾚｰﾄ1(上面)と車体の間に⑤ｽﾎﾟﾝｼﾞを適当な長さにｶｯﾄし、貼り付けてください。また、①ﾌﾟﾚｰﾄ1(上面)とﾋｭｰｽﾞﾎﾞｯｸｽの間には④ｽﾎﾟﾝｼﾞを適当な長さにｶｯﾄし、貼り付けてください。
７．次頁を参照し、①ﾌﾟﾚｰﾄ1を②ﾌﾟﾚｰﾄ2に取り付けてください。
８．各部に無理な力や干渉がないことを確認した上でﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄを本締めしてください。
９．*ALUMINUM　INDUCTION　BOX*　取付け終了後、ﾎﾞﾝﾈｯﾄを閉めながら*ALUMNUM　INDUCTION　BOX*　とﾎﾞﾝﾈｯﾄ・ﾎﾞﾃﾞｨが干渉しないかどうか確認してください。
10．ﾊﾞｯﾃﾘのﾏｲﾅｽ端子を、元通り接続してください。

・注意　バッテリのプラス端子に触れぬよう、十分注意してください。感電の恐れがあります。

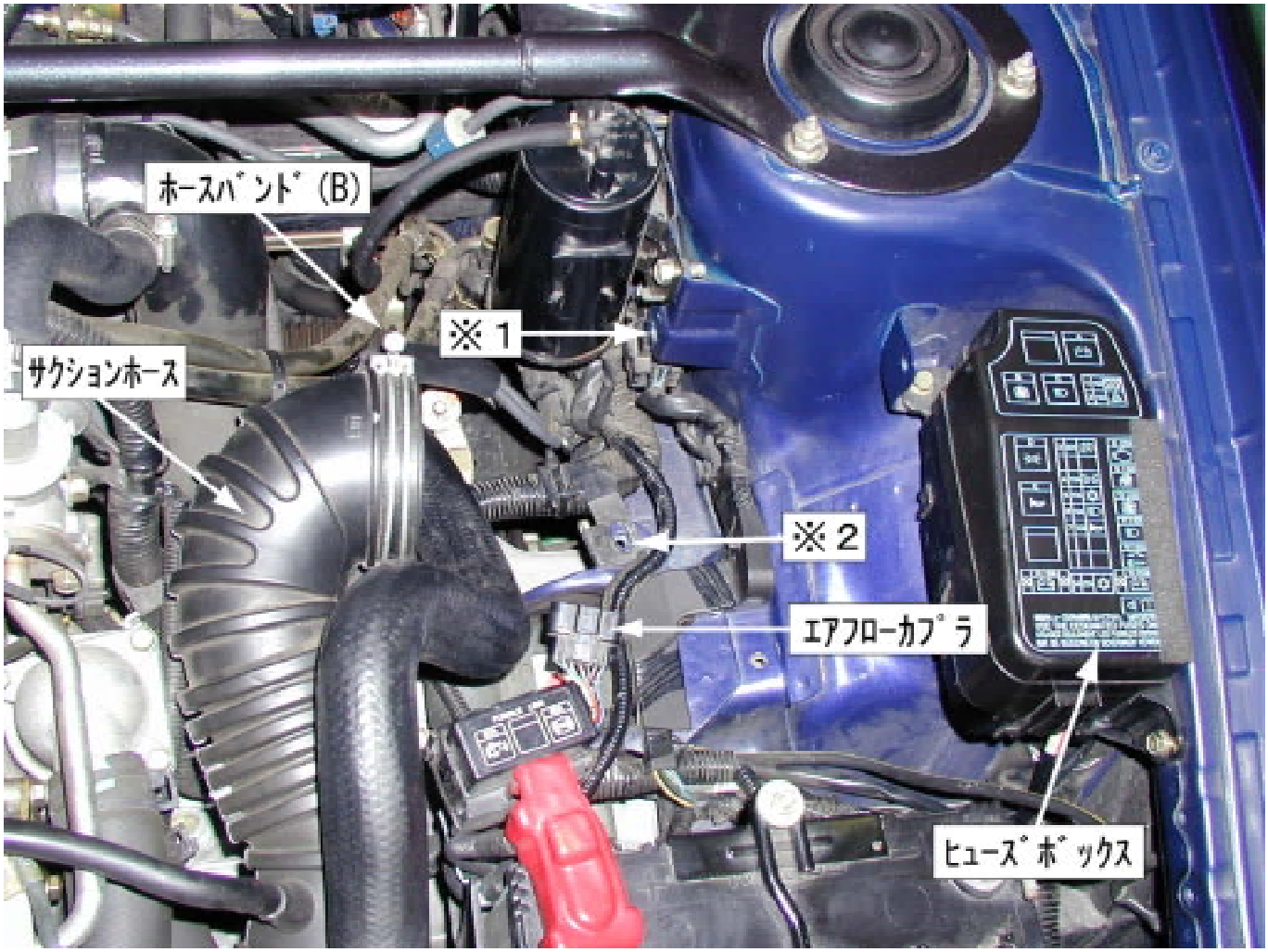
11．全ての取付け終了後、各部品の取付けに間違いがないかどうか点検してください。間違いがなければ作業終了です。

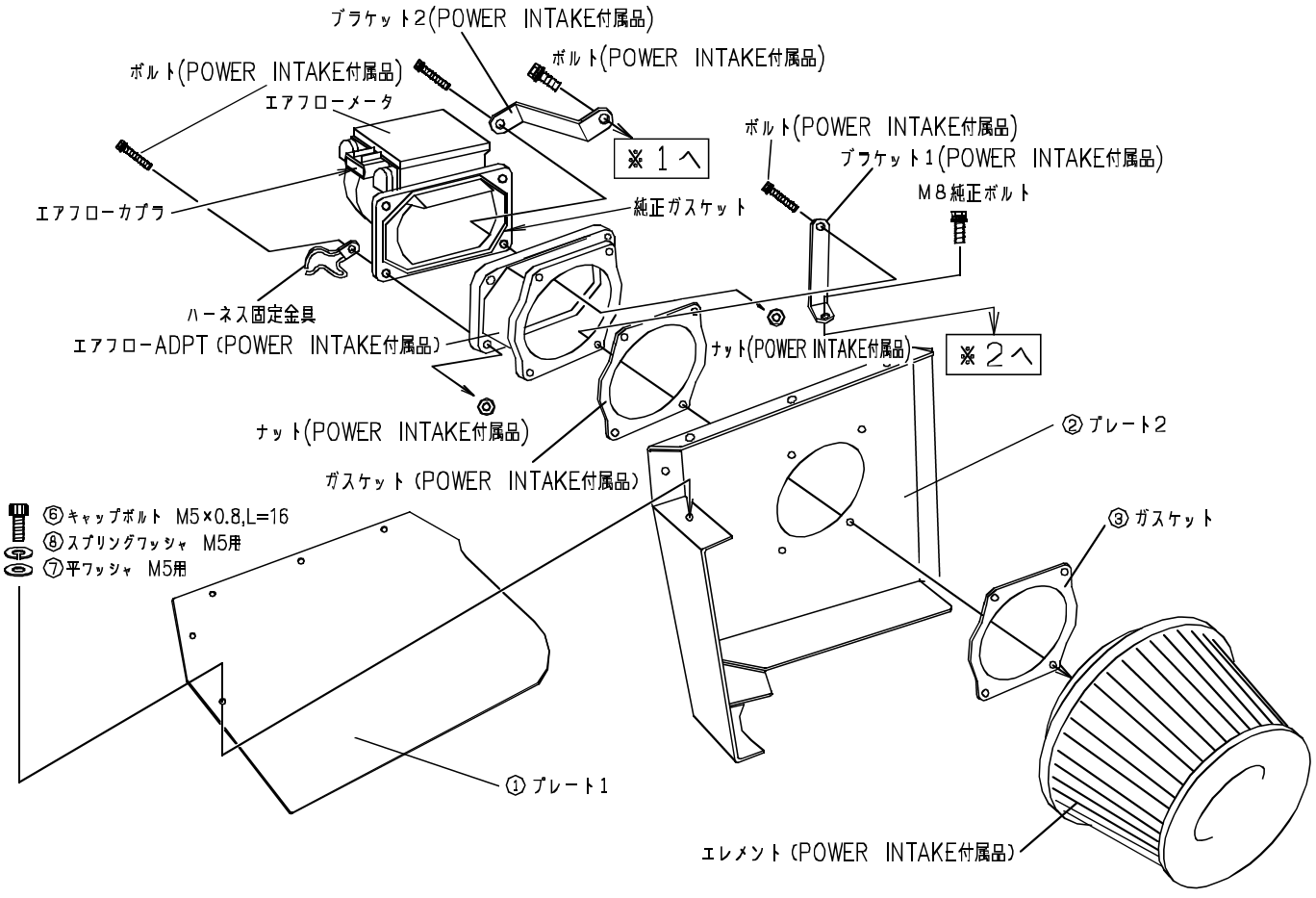
※　ホースバンド(Ｂ)の締め忘れには注意してください。

●ボルト本締時トルク　Ｍ８　・　12.7～15.7［N・m］（1.30～1.60［kgf･m］）
Ｍ６　・　5.1～6.5［N・m］（0.52～0.66［kgf･m］）
Ｍ５　・　2.9～3.8［N・m］（0.30～0.39［kgf･m］）

2795-0022

<組付図>





2795-0022

＜完成図－１＞

＜完成図－２＞

４．走行前の注意

●各パーツが正確に取付けられているか、ボルト・ナットの締め忘れがないか、ハーネス類やホース類の接続不良がないか、もう一度確認してください。

●エンジンを始動させて、干渉等による異音がないか、確認してください。

５．メンテナンスについて

●*ALUMINUM INDUCTION BOX*の取付後はパワーインテークエレメントの汚れが外観で判断出来ない為、定期的に*ALUMINUM INDUCTION BOX*のカバーを外してボックス内部の点検を行ってください。
（POWER　INTAKEのメンテナンスについては、POWER　INTAKEの取扱説明書をご参照ください。）

６．故障かな？と思ったら　（表　５）

症状	原因と対策
●エンジンがかからない ●エンジン回転が安定しない	(1)エアフローメータのコネクタは接続されていますか？（断線していませんか？） (2)エアフローメータのコネクタは、確実に奥まではめ込まれていますか？ (3)ホース類は確実に装着され締め付けられていますか？ (4)パワーインテーク内部に異物が混入していませんか？ (5)バッテリ・ガソリンは十分ですか？
●異音がする ●振動がする	(1)各部品は無理なく固定されていますか？ (2)金属部どうしで干渉していませんか？ (3)各ボルト・ナットは緩んでいませんか？ (4)エンジンルーム内に工具や外したパーツ等が放置されていませんか？ (5)パワーインテーク以外から音がしていませんか？
●ブーストがかからない ●加速しない	(1)ホース類は、確実に装着され締め付けられていますか？ (2)ホース類に亀裂は入っていませんか？ (3)各部品は無理なく固定されていますか？ (4)パワーインテーク内部に異物が混入していませんか？ (5)燃料カットの可能性はありませんか？ →弊社又はお買い求めのお店にご相談ください。
●ノッキングが出る	(1)空燃比が異常に薄くなっている可能性があります。 →弊社又はお買い求めのお店にご相談ください。

取扱説明書改訂の記録

No.	改訂日付	取説部品番号	変　更　内　容
N	'01.10.19	2795-0020	初　版
1	'02. 2. 8	2795-0021	適応車型追加
2	'03. 4.12	2795-0022	住所変更